

令和5年第3回都城市議会定例会付議請願件名表

| 番 号 | 件 名 | 頁 |
|--------|--|---|
| 請願5第2号 | 都城市生誕100周年令和6年度（西暦2024年）及び新市制18周年令和6年（西暦2024年）記念行事等推進に関する請願書 | 1 |

請 願 書

都城市生誕100周年令和6年度（西暦2024年）及び新市制18周年
令和6年（西暦2024年）記念行事等推進に関する請願書

紹介議員

徳留八郎



請願書

請願の要旨

都城市生誕100周年（令和6年度西暦2024年）及び新市制18周年
令和6年（西暦2024年）記念行事等推進に関する請願書

請願の理由

都城市は大正13年（西暦1924年）4月1日に旧都城町から都城市

（人口33120人）としてスタート致し、来る令和6年（西暦2024年）には
生誕100周年を迎える事になります。

その間100周年の間に昭和11年（西暦1936年）に沖水村、五十市村を編入し、
昭和32年（西暦1957年）に志和池村を編入、昭和40年（西暦1965年）に
荘内町を、昭和42年（西暦1967年）には中郷村を編入合併致し、平成16年
（西暦2004年）には市制80周年記念行事を友好都市モンゴル国ウランバートル
市及び中国重慶、江津市の方々を招聘し盛大に開催されました。

平成18年（西暦2006年）1月1日に旧山之口町、旧高城町、旧山田町、旧高崎
町の旧4町との対等合併致し、新都城市として今日（人口約16万人）に至っており
ます。令和6年度には都城盆地の念願でありました都城・志布志・高規格道の大部分
の供用開始が予定されております。

九州管内で100周年記念行事が令和6年度（西暦2024年）宮崎市、別府市でも
イベント等が盛大に行われると聞いております。都城市でも生誕100周年と新市制
18周年の記念を旧4町の皆様方の御理解、御協力を頂きまして、市民全体で一体感を
持って意義深くお祝い出来、次世代に繋げられる様に、市民の代表である市議会議員
各位に御願ひ致し都城市議会として、御賛同頂きます様に宜しく御願ひ申し上げます。

以上のとおり地方自治法第124条により請願書を提出します。

令和5年9月11日

都城市生誕100周年及び新市制18周年を共に喜ぶ市民の会代表

請願者 住所

氏名 石原 学

都城市議会議長

長友 潤治 様

署名16名

(別紙)

都城市生誕100周年令和6年度(西暦2024年)及び新市制18年
 令和6年(西暦2024年)行事等推進に関する請願書

地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。

令和5年9月11日

都城市議会議長 長友 潤治 様

主(賛同者)

| 氏名 | 住所 | 印 | 備考 |
|--------|----|---|-----------------|
| 徳重忠夫 | | | 前県議会議員 |
| 中村幸一 | | | 前県議会議長 |
| 海田紀夫 | | | 市内医院理事長 |
| 柳田喜美子 | | | 市制100周年実行委員会 会長 |
| 内村仁子 | | | 元県議会議員 |
| 中丸新太郎 | | | 前市議会議長 |
| 村吉昭一 | | | 元市議会議長 |
| 竹森隆雄 | | | 前市議会議員 |
| 藤井八夫 | | | 元市議会議長 |
| 中西徹博 | | | 熊本県教員組合 会長 |
| 楠元 ひと子 | | | 都城市生涯学習センター 会長 |
| 藤井建吉 | | | 元宮崎県政界会 会長 |
| 内村弘子 | | | 元文化協会 会長 |
| 前田洋美 | | | 元高城目公民連 会長 |
| 二見寛弘 | | | 豊竹地区自公連 会長 |
| 岡部光春 | | | 五市自公連 副会長 |